Japanese Patent Laid-Open No. 61-277573.

## SPEED MEASURING APPARATUS FOR AN ELEVATOR

A speed measuring apparatus for an elevator comprises: a roller type detector 3 having a roller 3a and a pulse generator; a detector attaching device 4 for attaching the detector 3 to a car 1 and pressing the roller 3a against a guide rail 2; and a speed display 5 for counting pulse signals from the detector 3 and displaying a car speed.

-511-

																	,										
本国特許庁(JP) ⑪特許出願公開	⊕ 仝 開 特 許 仝 報(A) 昭61 - 277573	母整理番号 (砂公開 昭和61年(1986)12月8日 8110-3F 8110-3F 審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)		227 5 月 31 日	東京都千代田区丸の内2丁目2番3号 三菱電機株式会社 内	東京都千代田区丸の内2丁目2番3号 三菱電機株式会社 内	東京都千代田区丸の内2丁目2番3号 三菱電機株式会社 内	東京都千代田区丸の内2丁目2番3号 外2名	遅折拾がせの上に乗り、 エフムーケ 凝閃緩危後間	の回覧へって令ガイドワールに群だけて選託する	方板が挟られていた。	(発明が解決しょうとする問題点)	ひかし、笹田ドワスータのようなトップケッド	シンスが小かいドフスータかは、かひが表上着人	い光行すると、かに上に乗っている遊れ者が昇降	頂部に衝突することになり、危	した。 対れ、オフスーから循路機両はイスーかり はっせき 単二・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コード まくをお出作 アイゴヤ	<b>予回都的教化しょうした、かいかな場所にいたららずに打けれなったが、名のドッシーを存在しまれた。</b>	数の微雑取り性	周定者が気付かないうちにかこが最上階まで走行	し、この結果、かご上の作業者の人命に係わる値	大な事故を発生する恐れがあり、きわめて危険で	あるという国際点があった。	この発明は、上述のような回題点を解放して、	作業者がかで上に乗ることなく、かご我や値観響	内でかいの出行過気を安全に関応されるメンスー	ッの過度態に装縄を提供することを目的としてい
(B) A E A E A E	60公開待	(B)Int.Cl.4 競別記号 庁内整理番号 B 66 B 1/24 観10-3F 5/04 8110-3F 7/04 6694-3F	<b>母発明の名称</b> エレベータの速度測定装置。	①特 III II I	0 発明者 大 祝 教 東京 内	②発明者 白木 敬 / 東京都	60 発明 者 读 原 数 人 文 文 数 的 数 人 文 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数	创出原则 人三菱氧化橡铁式合社 東京都的农民 理人 并理士大岩 植一雄雄 外2名	是 種	1. 就跟の始榮	ドフムーかの選択部の茶買	2. 李开票外の希腊	パフムーかのガルドフーチス 蘇着つト回航 たや	ローラおよびこのローラの回転によるローラ外属	の移動機に比例したパルスを発生する密生器を向	ローの筋液田跡と、几の夜田館やドワシ	7. 推聚四部分数位 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	トラス群ななる歌虫球気な冷鳴の、ドフストから 音楽社学で コイガゼの ちょうしん 紫本田 おかけ かんしん 紫本田 報告	るパルスを所定時間計数しこの時間内	この走行速度を表示する速度表示装置とを催えた	<b>ハツや布数 1 ナちょフムージ C 過級 医抗核菌。</b>	3. 発明の詳細な説明	(産業上の利用分野)	この発展は世界メンシーグのこうなどので	の経成数式技器に関するものである。	(מ来の技術)	名米、谷田 ドフムーッの やのの 杯口道 英郎 折は、

o io	地がかい丁に乗ることなく、竊骸損かかが倒むた
【異種点を解状するための手数】	かのの表行選択を整式することができ、数次者の
この発動に係るドフムーかの過度部に按照は、	安全在を確保させる。
<b>ドフムーシのガムドワーグに複数つト回発 ナやロ</b>	〔张答定〕
- ラおよびこのローラの回転によるローッ外属の	以下、この発売の一気満定を終1図、終2図に
等態側に刃配したパルスの総任するパルス総任職	よっては死する。
中本でカローン形象日都の、ドフムーッのヤバア	第1四六 おこん、 1 存物用 4 フムーグのかの、
核田群取付装置によって着税可能に取付け、上記	9.只即緊急化に倒けっせたがか10岁メードファグ、
ローシのガンドアーグの都位けるた状だ、メフシ	3 はローショミとローッ外面の存動語機に方向し
しかの薬気負さたほか ご倒内にローシ形製出籍か	たよろえを恐するよみス発生器を有し、かに1の
も強するパルスを計数しかいの通販を表示する過	からおまたはから他に後日報収合技師4で推設回
所教が被闘を設置するようにしたものわめる。	網の数付けられるロール形象田跡、8 はドフムー
(年 用)	<b>タのかご室内に取外し可能に設置される速度表示</b>
この態色におけるドフムーかの過程整が推薦は、	牧師である。6 はローラ形検出器 3と過転数形装
表出聯長与被闘スポットロール形象五部のかいの	瞬5属や煮袋り、上院を五輩3mの回浜転移布虫
かの値やかの種に取付け、ものローシモガイドン	格すると共に、彼出籍3が残するパルスを伝送す
ールに登儀を生じないように挙付けることにより、	やたもの旅説ケーング、7日かり1のかりを丁華
上院ローシの回義によるかのの等軽過剰に刃配す	居の設けた複銭用コンセント、8 は結製コードか
<b>みパルスを指摘指すたはかに対内に設備した過程</b>	あり、9 はかで1の上部数仏口の帯であり、この
表示複響で計裂。表示するようにしたので、概定	蓋 8 を買いた状態で上記ケーブル 6 および結惑コ
一ド 8 が、被出口を繰り過程表示推薦 5 とコンモ	<b>暫し所定の圧力でローチ31をガイドレール2に</b>
ントプおよび彼出罪るを被奪している。10は上	空間りしないように押付ける。
数田口スイッチであり、このスイッチ 10は	親1國; 親2國に示し、上沿したように全部包
りょの一路表出口の削りが配いた状態やロメッシ	を設置した後、上部敷出口スイッチ 10の接点
もの単	(図示せず) も複称させ、かで1を走行可能にす
また、第2回において、44はローラ形象出跡	る。選売情がかに附内に入り、エワスータや回路
3の数付額であり、取付額4のによって上記検出	選覧ホードに切換え、かご兼存数の所定節の行先
第3が存在4 bに指摘され、使出難ると存在4 b	既省を存すた、ドラムークの道路の慰問技能のよ
の間には弱差ねじょっでばね力が影響されるスプ	ってかでしが世行する。この時、ローラ製山器3
リングチはが介在され、取付着もの、枠体もも、	委田郡英
調整なじょらおよびスプリングももを主要部材と	力でガイドレール2に群付けられているので、ロ
して検出器取付装置4が得成されている。11は	ーラ3▲がかで1の移職製に比較して迅廉に回転
かわっの丁基塔の国所がれたワーチガイドショー、	ナる。このため、ローラ3mの1回転当り所式数
12はワールガイドショー11上に敷付ける番篷	のパルスを発生するパルス発生器を超込んだロー
被職(図示せず)の収付会であり、格油被闘を取	椞
<b>名いた状態で、その取付穴を利用した取付会12</b>	か」の移動表に比較したパルスを出力する。この
上にガルト13,ナット14や製出器取付装置4	パルメや強反義が核数 5 や火傷して所に帯室計数
の存体ももが最祝日籍に固定される。また、調整	し、この時間の終了時の齒を被形すれば、この値
tガ4chロール別製丑謝3.Cロール3 4 C ビム	が上記時間内のかで1の走行速度として表示され、
アレールとくのメンシング4mにょる飲む力や買	表示をそのままにして計数部分のみをりセットし、

**等原**間61-277573 (2)

脚群数後に搬示することも形式 藤野は撃却はする、 フスーッのやこの機械整点が保存に行えるという作言はの思うりこの他に破壊があられる。 ひだが 必要が終られる。 まんか はいしょう しょうしょう

作される場のサハウ質に偏気があってい。フィッ・ 当者がよった。 して、旅行地は収付ながご開近にいて、かでの料 4・図凹の種質な物型 に当成々に確言認定させる。 第1回にの第2回の一種構造によるオフムーツ 「おつて東省北井、地央総市技術の指揮をから の過度地が接顧を示す路極度に関密、第2回口国工程のコンカントやの数で、過程部所をやに潜在 ロール形象日難の数本部の条件が対大同国のいめになっちのもちかが、この指形耳、路球をオフム No 1...から、2...メルドフーグ、3...ロール形象国の資産拠別にに関調し、コール形象日輩との原本 日本・3...ロール形象国の資産拠別にに関調し、ロール形象日輩との原本 日本・3...ロール形象

間の遊疫的内に野闘し、ローラ形装田器との配を 出際、3mmゥーツ、4…装田線製行機舗、4ッドフェーッの監密ソープルの搭載十れ近費田ロメ …メブリング、5…関原操所機関。インチや超額やは5cになく、実質拠らものと図 なね、図中国一部的江西一部打江街道部分や示察示かれの街に過程を授仲に置られる。 す。

等に少この後行機関を数金に割消りゅる。 (地間の発展) 以上階囲したように、ガイドレールにローラが 数十八回能したの図数軸に近慮してルイスタを指 年するローツ形装立御き、独立部製在数額によっ てかにに対けて、上記第五端の立力パイスを設施 軸まれはかに軸互の過模表が範囲へ成って

ナクットシンメが小やい在用メフィーグなどのメ

代四人 大 逝 瑜 瑜 (外2名)

